



みんなで子馬を作りました

後ろ足の部分を作っているところ



**福を届ける伝統行事
とろへい**
小正月の頃に飯南町で古くから行われている、子どもたちが「福」を運ぶ民俗行事「とろへい」が、頼原張戸地区で行われました。
行事には、頼原小・中学校や帰省中の子どもたち19人が参加。3組に分かれ、「とろへい」と唱えながら、地域の家々10戸を訪問しました。馬が届けられた家の人が、福を運ぶ使者の来訪を祝って勢いよく水を浴びせると、子どもたちは楽しそうに歓声を上げながら逃げ回っていました。

1/12
土



清めの水にぬれた子は、1年間の無病息災が約束されるといわれます



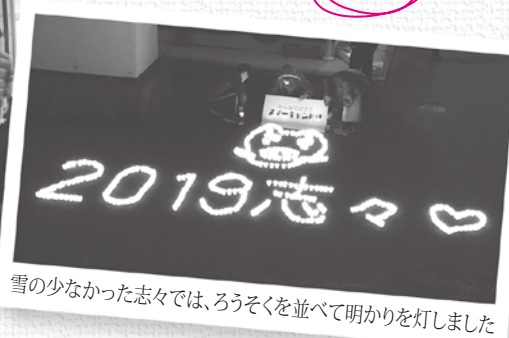
加田の湯の明かりが、スノーキャンドルの雰囲気にとろけたり

**人の縁とろうそくの
明かりであつたかく
スノーキャンドル**
「みんなで灯そう スノーキャンドル」が開催され、1月26日には道の駅頼原で、2月2日には加田の湯とさつき会館で、温かなろうそくの明かりが灯りました。
「寒い時期だからこそ、人と人の繋がりを大切に感じて、あつたかくなる機会をつくりたい。そんな想いから企画されているこのイベント。雪不足に悩まされましたが、いずれの会場も、創意工夫を凝らした企画が行われ、温かな人の輪ができていました。」

1/26
土

2/2
土

地域の人でにぎわう加田の湯



雪の少なかった志々では、ろうそくを並べて明かりを灯しました



道の駅頼原では、当日朝に降り積もった雪で200個の明かりが灯りました

**第14回雲南市剣道大会
琴引剣道少年団が
団体、個人で優勝**

1/27
日

三刀屋中学校体育館で開催された雲南市剣道大会で、琴引剣道少年団が団体戦、個人戦で優勝するなど活躍しました。



練習のない日は、自宅で素振りをしたり、走ったり、体幹トレーニングをしたり。結果は努力の賜物

昨年は雲南市のチームに敗れ優勝を逃しましたが、「今年こそは」と一丸となって大会に臨み、見事優勝を勝ち取りました。
3月には、全国から出場者が集まる大会があり、その試合でも良い結果が残せるように、まだまだ稽古の日々が続くとのことです。

団体戦

優勝 灘尾 拓馬さん 高橋 遥希さん
高尾 斗梧さん 日野 七美さん
森山 敬翔さん

個人戦

● 高学年男子の部
優勝 高尾 斗梧さん
2位 高橋 遥希さん
3位 灘尾 拓馬さん
● 高学年女子の部
優勝 日野 七美さん
3位 三原 花凛さん
● 低学年男子の部
3位 石川 玲夢さん
● 低学年女子の部
2位 宮本 綾音さん

AR
動画



みんな本気で楽しめました



優勝は玉数制限をものともなかった高校野球部チーム

**若者達の運動の祭典
とんぼ探検隊冬季フェフ**
頼原中学校体育館を会場に、町内の会社員や学生などで構成される実行委員会が企画した「とんぼ探検隊冬季フェフ」が開催されました。

1/26
土

当初は、雪合戦や雪像づくりなどを計画していましたが、雪が少なくやむなく内容を変更。室内でもできる雪合戦ということで「いたつボール」を行いました。



防御用の壁の場所はチームで話し合って決めます

この競技は、雪のない地域でも雪合戦をと、姉妹都市である伊丹市で考案されたスポーツ。雪玉のかわりにスポンジボールをぶつけながら、相手の陣地に攻め入り、旗を取った方が勝ちとなる簡単なルールです。
地域の若者の地域づくりへの参画や交流を目的に開催されたこの企画。当日は、高校生や大学生、会社員など約30人が集まり、体育館を縦横無尽に走り回りながら一緒に楽しんでいました。